

第2回

高槻市 水道事業審議会

将来にわたり
安定した経営を
行うための方策について

令和5年8月28日(月)
13:30～



はじめ
に

第 **1** 回

令和5年8月8日(火)

諮問

水道事業経営の現状

将来の財政収支見通し

今後の議論の進め方

第 **2** 回

令和5年8月28日(月)

支出①

収益的支出

第 **3** 回

令和5年9月27日(水)

支出②

資本的支出



第4回目以降

収入

財政収支見通しの見直し

ほか

済

はじめに

4条収入

😊 **Positive**

- ・ 企業債の発行を増やす
- ・ 国庫補助金等の活用

😞 **Negative**

- ・ 企業債の発行を抑制
(金利上昇、要件不適合等)

😊 **Positive**

- ・ 固定資産売却益 → 普通財産の処分
- ・ 水道料金
→ 水量増に向けた広報活動や大口対策

😞 **Negative**

- ・ 水道料金
→ 人口減少による使用水量の減
→ 大口径：地下水利用の加速

3条収入

収入

資金不足

前年度
繰越資金

その他(4条)

企業債

投資(償還分)

その他(3条)

手数料

加入金

水道料金

支出

その他(4条)

企業債償還

工事
請負費

その他(3条)

受水費

動力費

委託料

人件費

4条支出

😊 **Positive**

- ・ ダウンサイジング
- ・ 埋設環境データ等の活用により
定めた更新基準, 平準化, PFI

😞 **Negative**

- ・ 物価高騰, 労務単価上昇

😊 **Positive**

- ・ 過去の取組み, 指標の推移,
他事業体比較

😞 **Negative**

- ・ 物価高騰, 労務単価上昇

3条支出

目次

01

受水費

..... P.1

02

動力費

..... P.8

03

人件費・委託料

..... P.12

04

給水原価を構成する費目

..... P.18



第2回

高槻市
水道事業審議会

01

受水費

1. 自己水・企業団水の内訳【過去推移】
2. 企業団水の受水単価【過去推移】
3. 受水費【過去推移】
4. 自己水・企業団水の内訳【将来見通し】
5. 企業団水の受水単価【将来見通し】
6. 受水費【将来見通し】

02

動力費

1. 電力単価の推移
2. 電力量・動力費の推移とこれまでの取組
3. 動力費の将来見通し

03

人件費 委託料

1. 職員数・人件費及び委託料の推移【過去推移】
2. 関連指標【近隣市比較】
3. 業務別委託料の推移
4. 人件費及び委託料の割合【近隣市比較】
5. 人件費及び委託料の推移【将来見通し】

04

給水原価を 構成する費目

1. 給水原価を構成する各費目の推移
(有収水量1m³あたり)

01

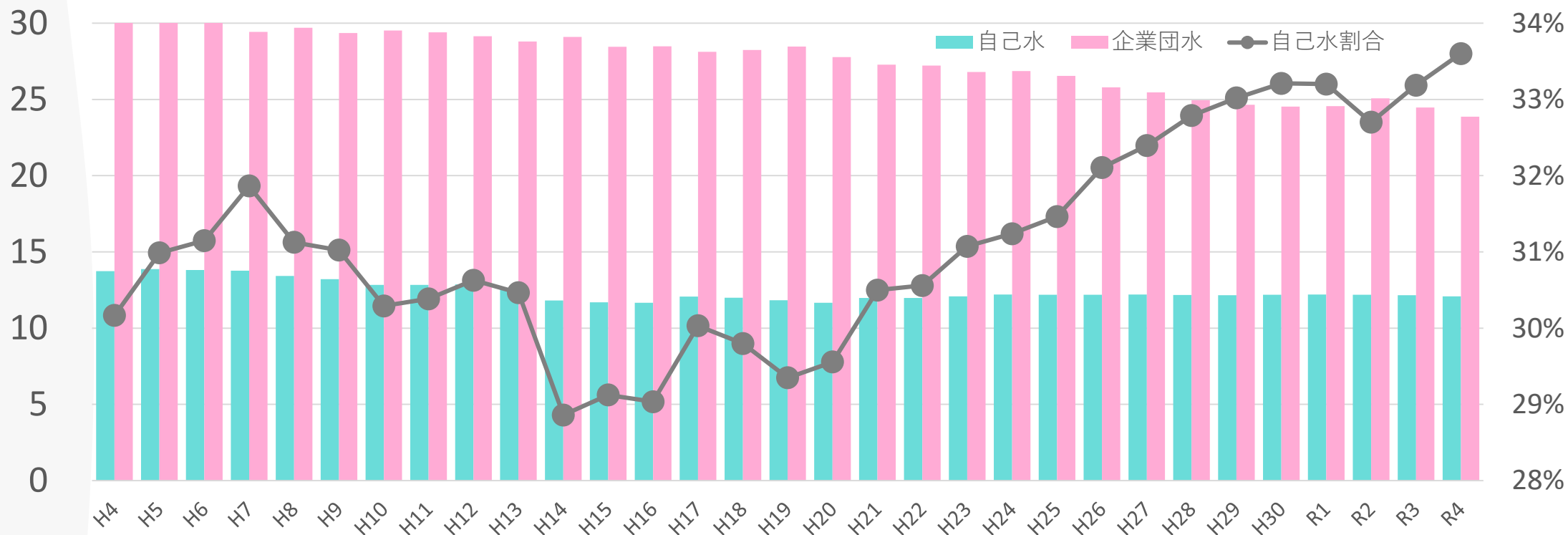
受水費

1. 自己水と企業団水の内訳【過去推移】

$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$

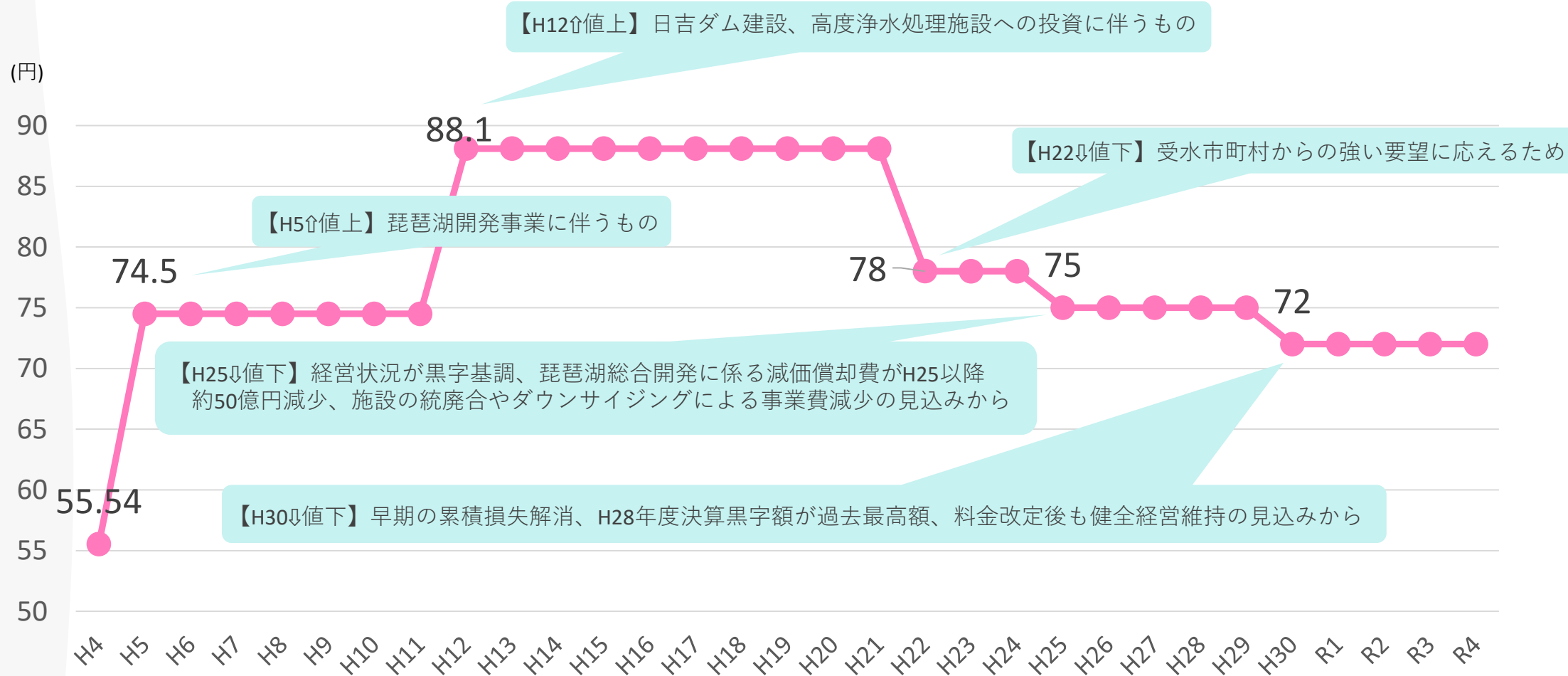
自己水の取水量について、年間1,200万 m^3 の安定した揚水が可能であるとの調査結果を踏まえ、使用水量が減少している昨今の状況の中でも、自己水を最大限活用できるよう、大冠系統の給水区域を拡張するなどして年間1,200万 m^3 を維持しながら、自己水による給水量の一定確保に努めています。

(百万 m^3)



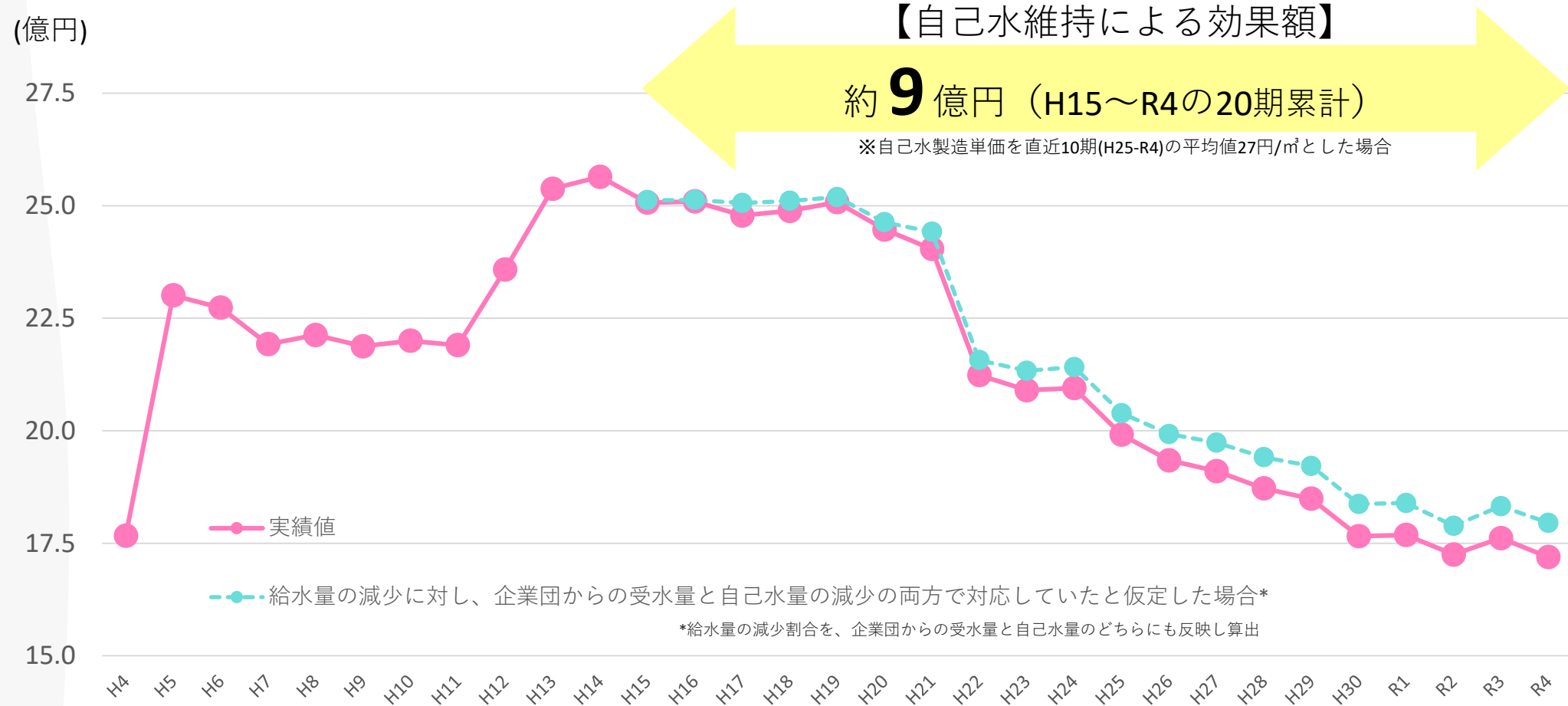
2. 企業団水の受水単価【過去推移】

$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$



3. 受水費【過去推移】

$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$



4. 自己水と企業団水の内訳【将来見通し】

全体水量の将来見通しについては、「水需要予測」を基に算出

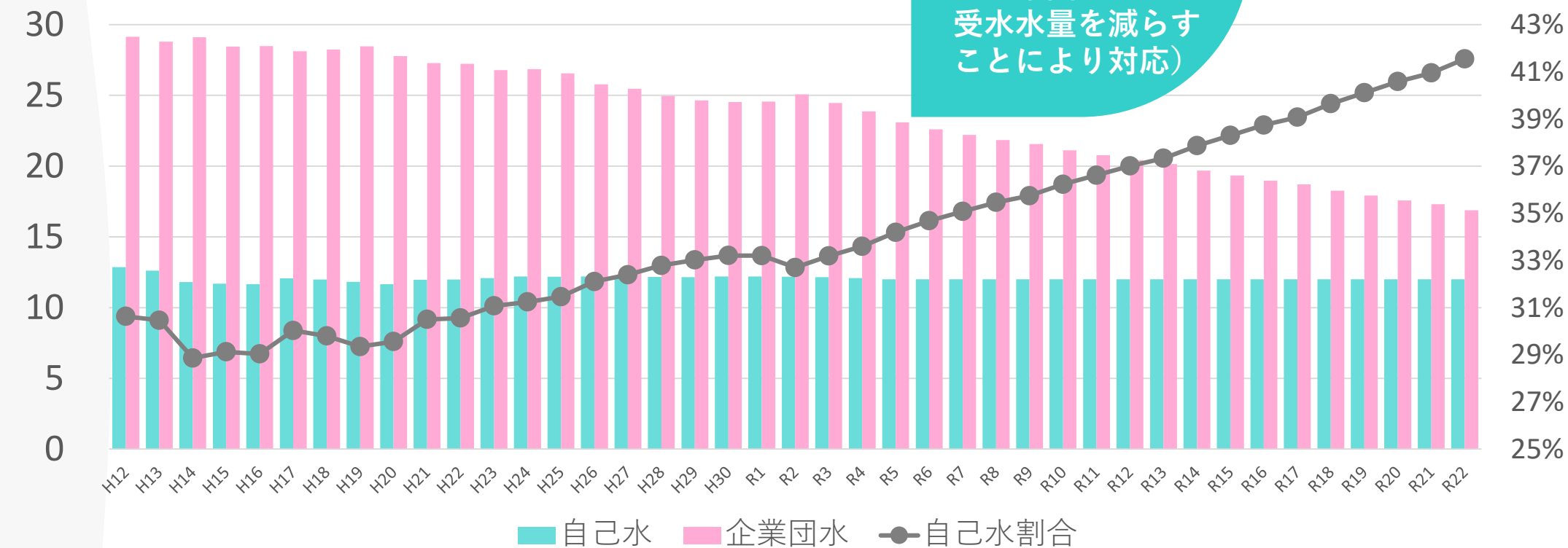
「水需要予測」については、次回以降の審議会の「収入」にて条件等の詳細を説明予定

$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$

【前提条件】

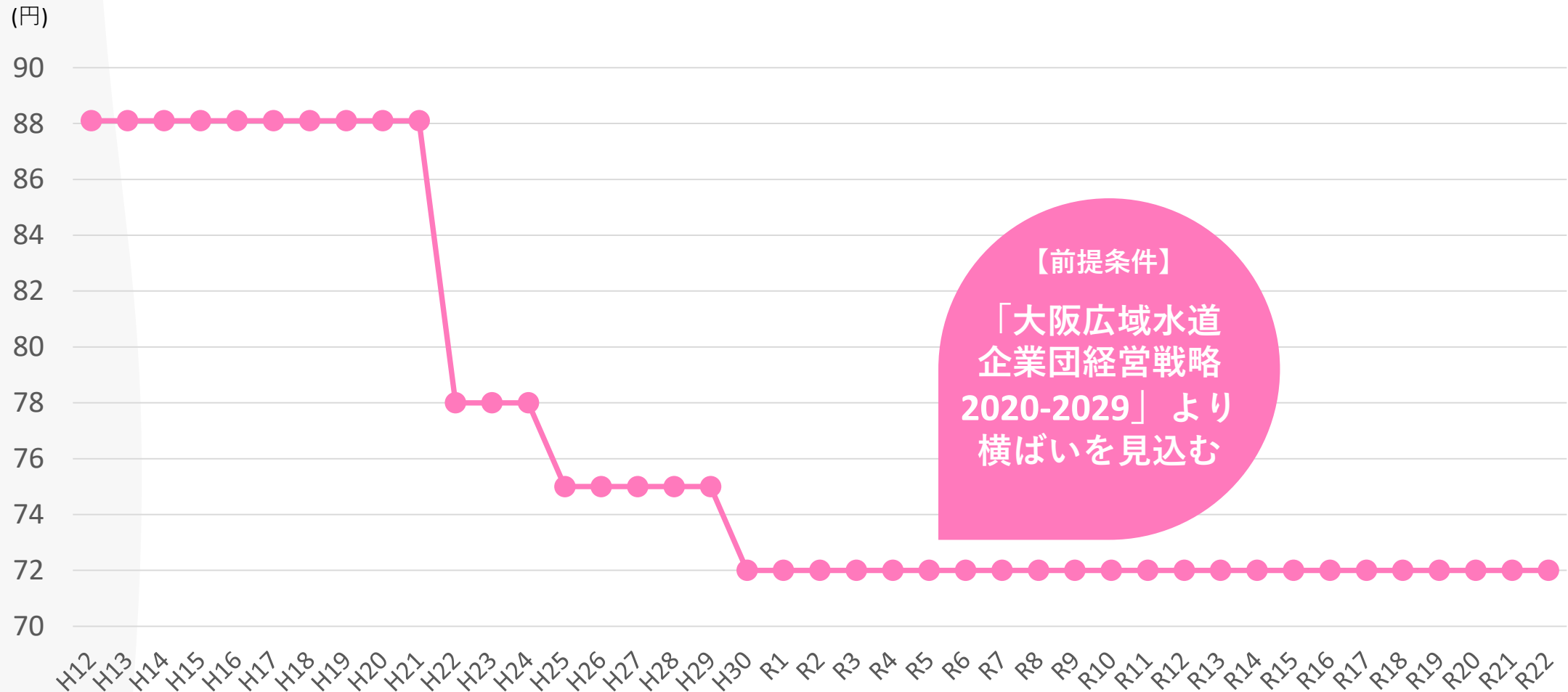
R5以降も自己水量
1,200万m³/年を維持
(給水量の減少分は
企業団からの
受水水量を減らす
ことにより対応)

(百万m³)



5. 企業団水の受水単価【将来見通し】

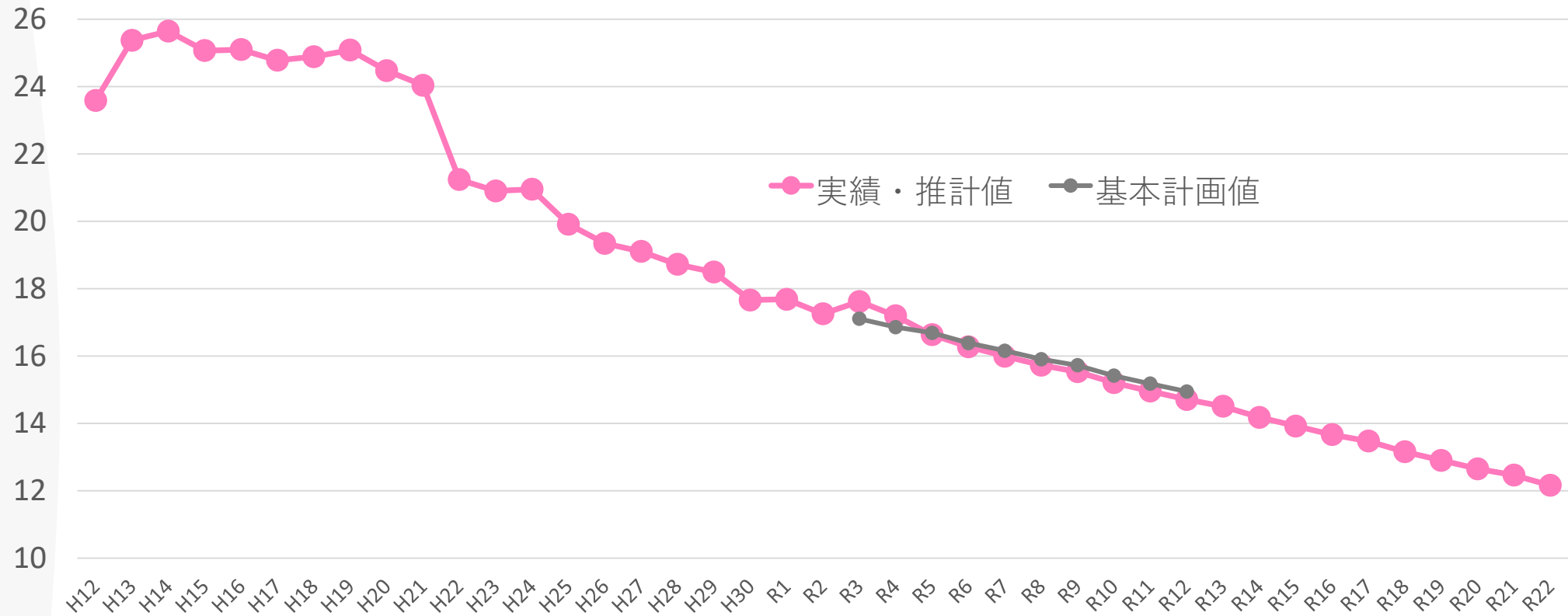
$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$



6. 受水費【将来見通し】

$$\text{水量} \times \text{受水単価} = \text{受水費}$$

(億円)



02

動力費

(円/kWh)

24.0
22.0
20.0
18.0
16.0
14.0
12.0
10.0

H23

H24

H25

H26

H27

H28

H29

H30

R1

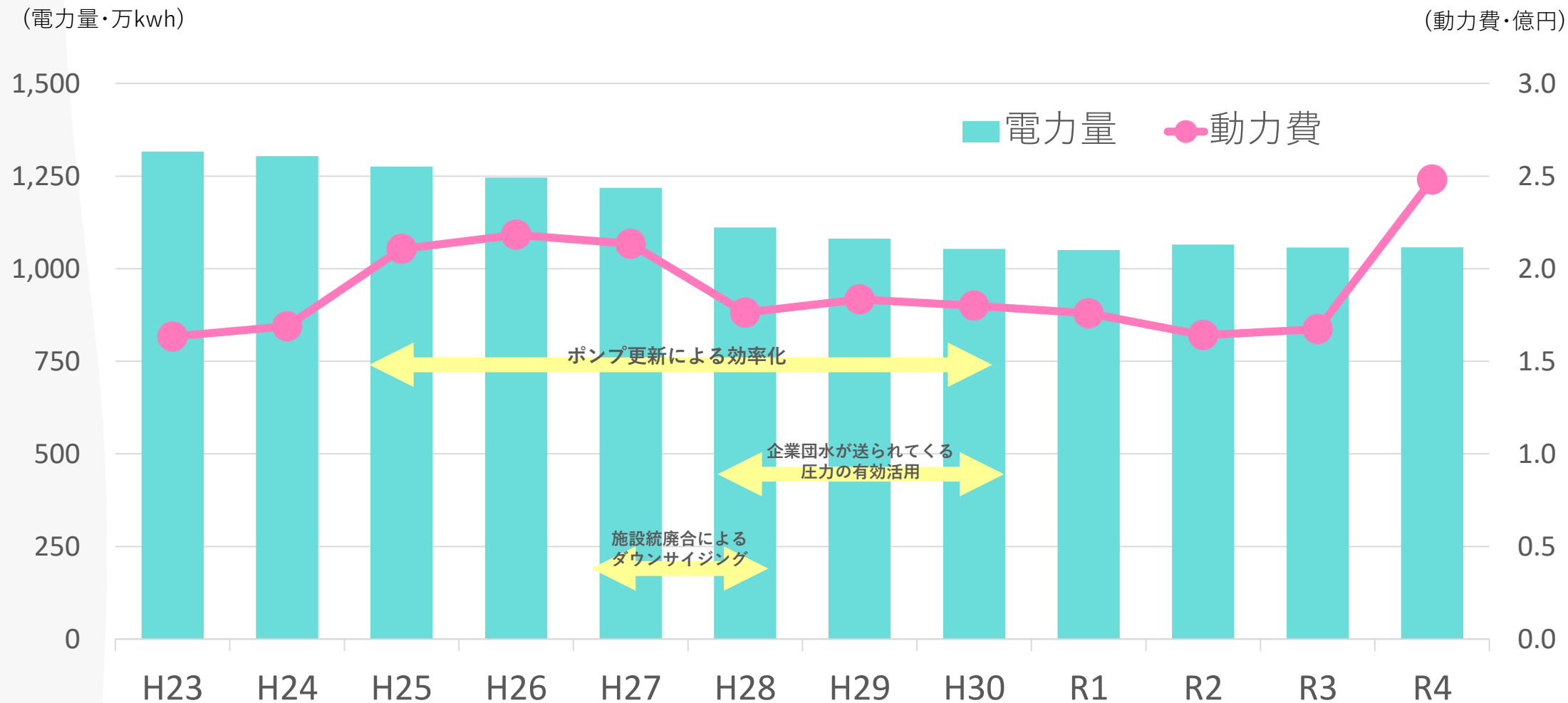
R2

R3

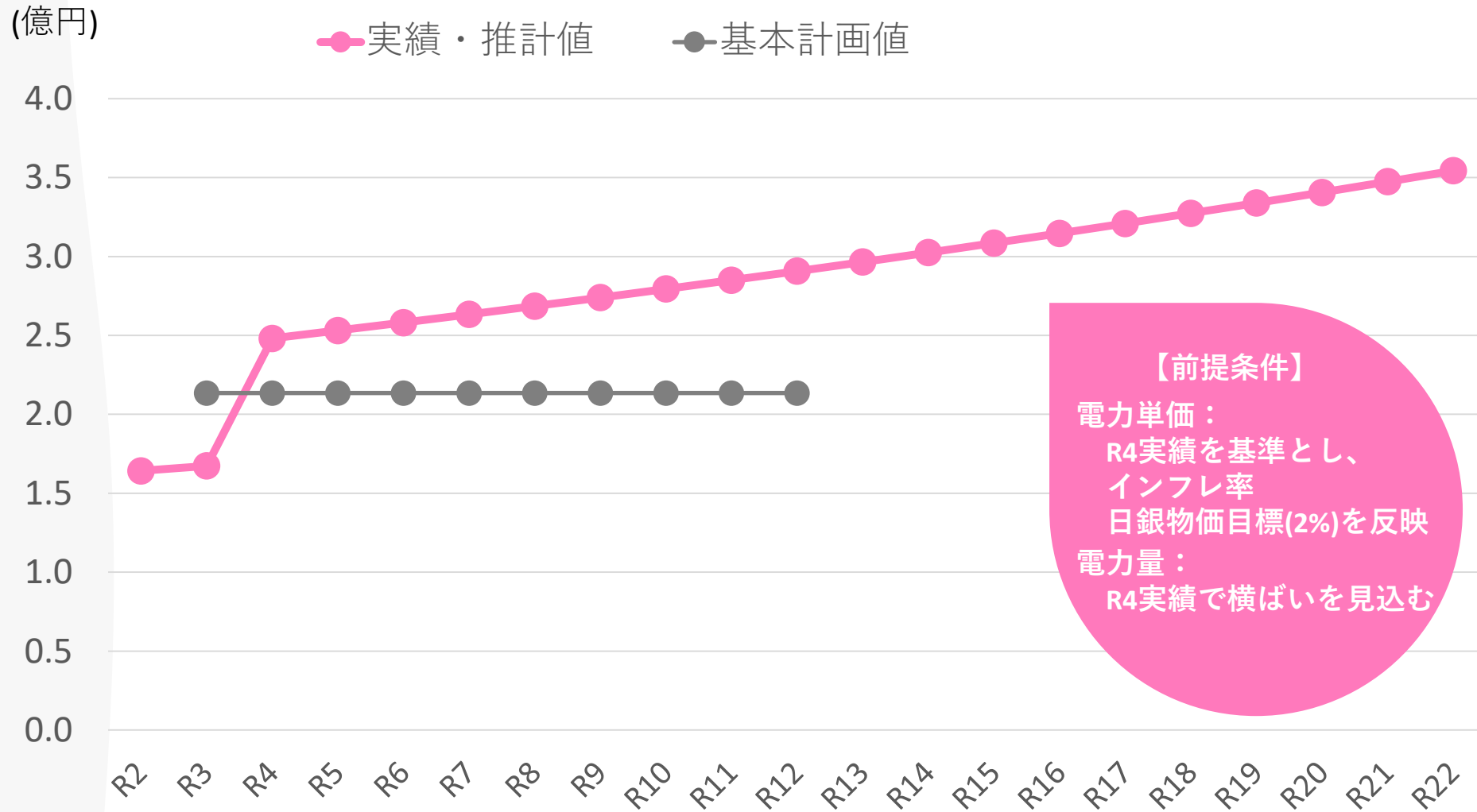
R4

電力価格
高騰

02 2. 電力量・動力費の推移とこれまでの取組



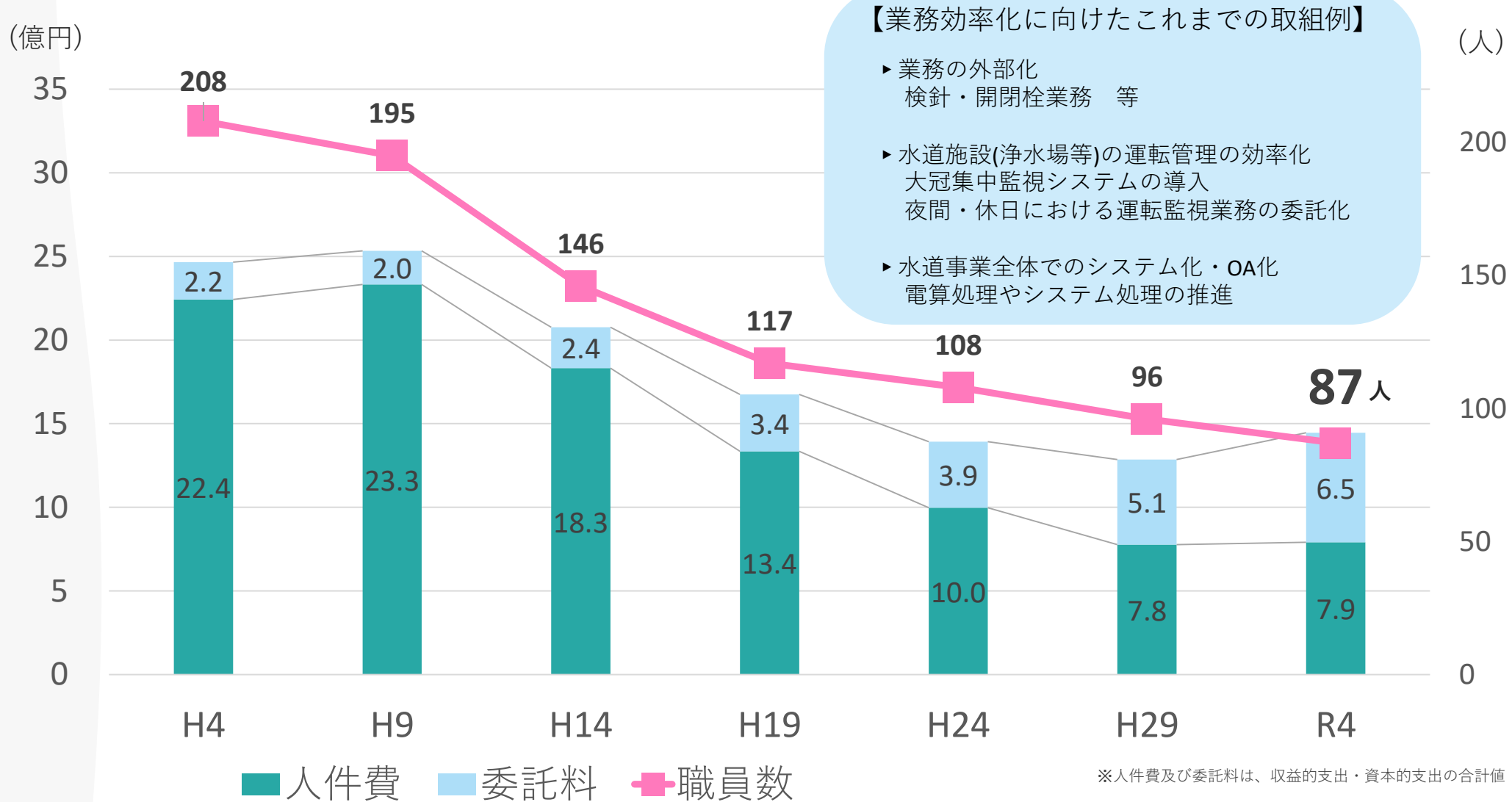
3. 動力費の将来見通し



03

人件費・委託料

1. 職員数・人件費及び委託料の推移【過去推移】



2. 関連指標【近隣市比較】

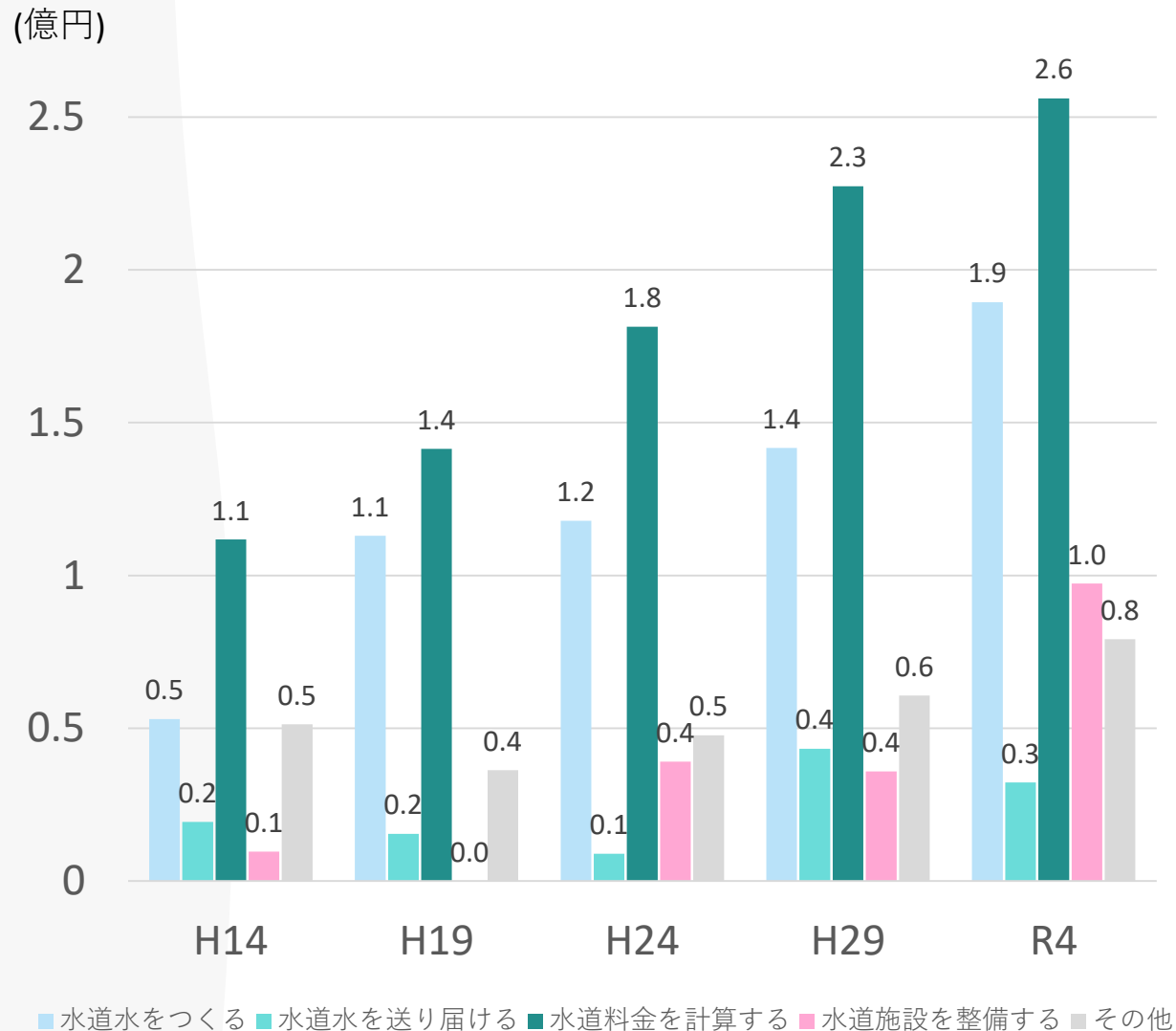
○丸囲いの数字は、数値を大きい順に並べた時の順位

※公益社団法人日本水道協会が公表している水道統計調査（令和2年度版）をもとに作成

※「職員数」には臨時職員及び会計年度任用職員を含んでいない

	高槻市	吹田市	豊中市	茨木市	枚方市	摂津市	箕面市	池田市
職員数	④ 89	① 136	① 136	⑤ 69	③ 104	⑦ 36	⑧ 29	⑥ 44
給水人口(人)	④ 350,761	③ 376,478	① 408,729	⑤ 282,684	② 398,167	⑧ 86,741	⑥ 138,778	⑦ 103,601
職員1人あたり	③ 3,941	⑥ 2,768	⑤ 3,005	② 4,097	④ 3,829	⑦ 2,409	① 4,785	⑧ 2,355
管路延長(km)	② 1072.7	⑤ 734.4	③ 813.6	④ 804.6	① 1177.0	⑧ 238.8	⑥ 516.5	⑦ 317.7
職員1人あたり	② 12.1	⑧ 5.4	⑦ 6.0	③ 11.7	④ 11.3	⑥ 6.6	① 17.8	⑤ 7.2
給水量(m ³)	④ 37,264,594	③ 42,137,465	② 44,027,410	⑤ 31,000,901	① 45,533,998	⑧ 10,257,260	⑥ 14,628,462	⑦ 11,637,379
職員1人あたり	④ 418,703	⑥ 309,834	⑤ 323,731	② 449,288	③ 437,827	⑦ 284,924	① 504,430	⑧ 264,486
自己水量(m ³)	③ 12,185,986	② 14,882,802	⑤ 5,781,670	⑥ 3,281,404	① 39,310,500	⑦ 2,563,360	⑧ 1,608,657	④ 11,105,981
職員1人あたり	③ 136,921	④ 109,432	⑧ 42,512	⑦ 47,557	① 377,986	⑤ 71,204	⑥ 55,471	② 252,409
給水収益(千円)	④ 4,949,765	① 6,777,492	② 6,737,076	⑤ 4,248,672	③ 5,401,760	⑧ 1,668,390	⑥ 2,203,674	⑦ 1,860,884
職員1人あたり	③ 55,615	⑤ 49,835	⑥ 49,537	② 61,575	④ 51,940	⑦ 46,344	① 75,989	⑧ 42,293

3. 業務別 委託料の推移



水道水をつくる

- ▶ 水道施設（浄水場等）運転監視業務
 - ▶ 計装設備・中央監視システム保守点検
- ほか



水道水を送り届ける

- ▶ 水道マッピングシステム データ更新業務
- ほか



水道料金を計算する

- ▶ 水道料金等検針・収納業務
 - ▶ 量水器取替業務
- ほか



水道施設を整備する

- ▶ 建設改良事業に伴う設計・測量調査
- ほか

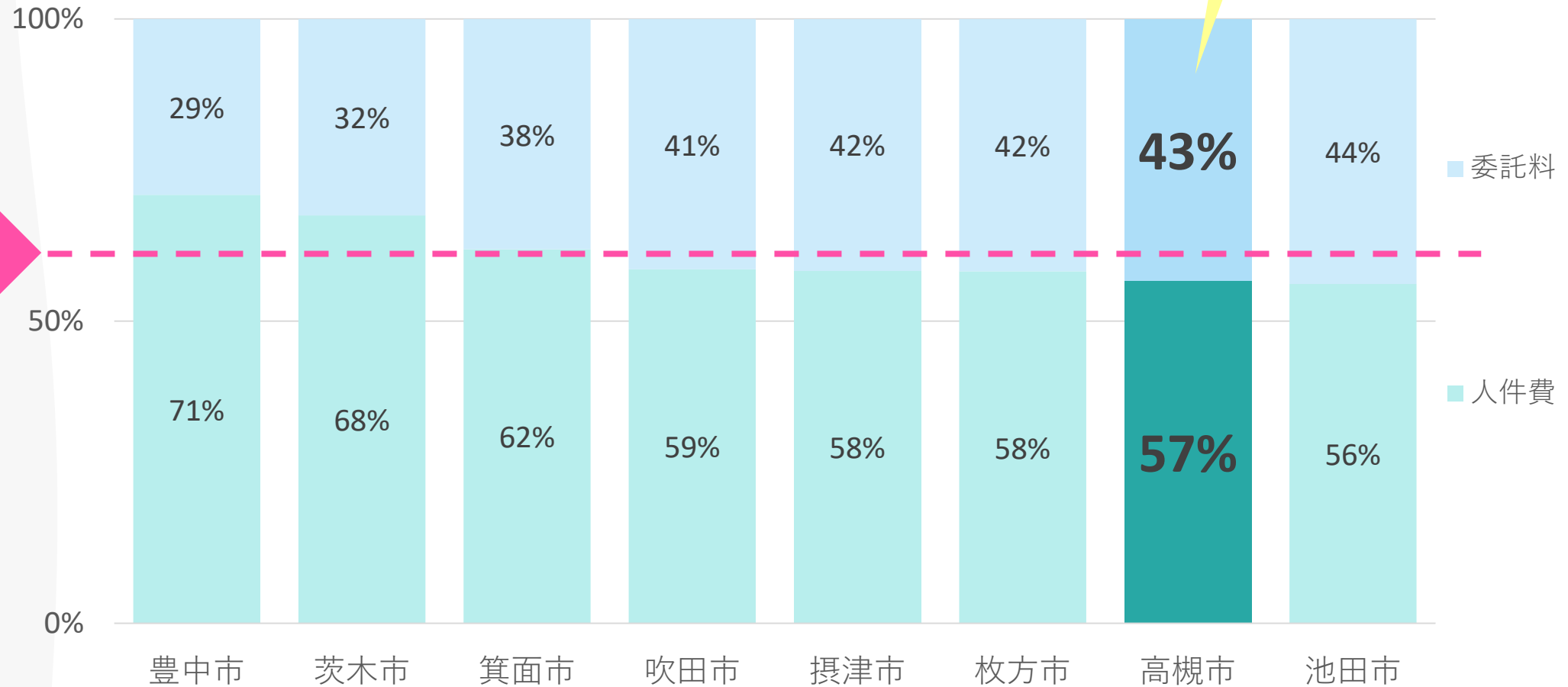


その他

- ▶ 水道部庁舎宿日直警備業務
- ほか

4. 人件費及び委託料の割合【近隣市比較】

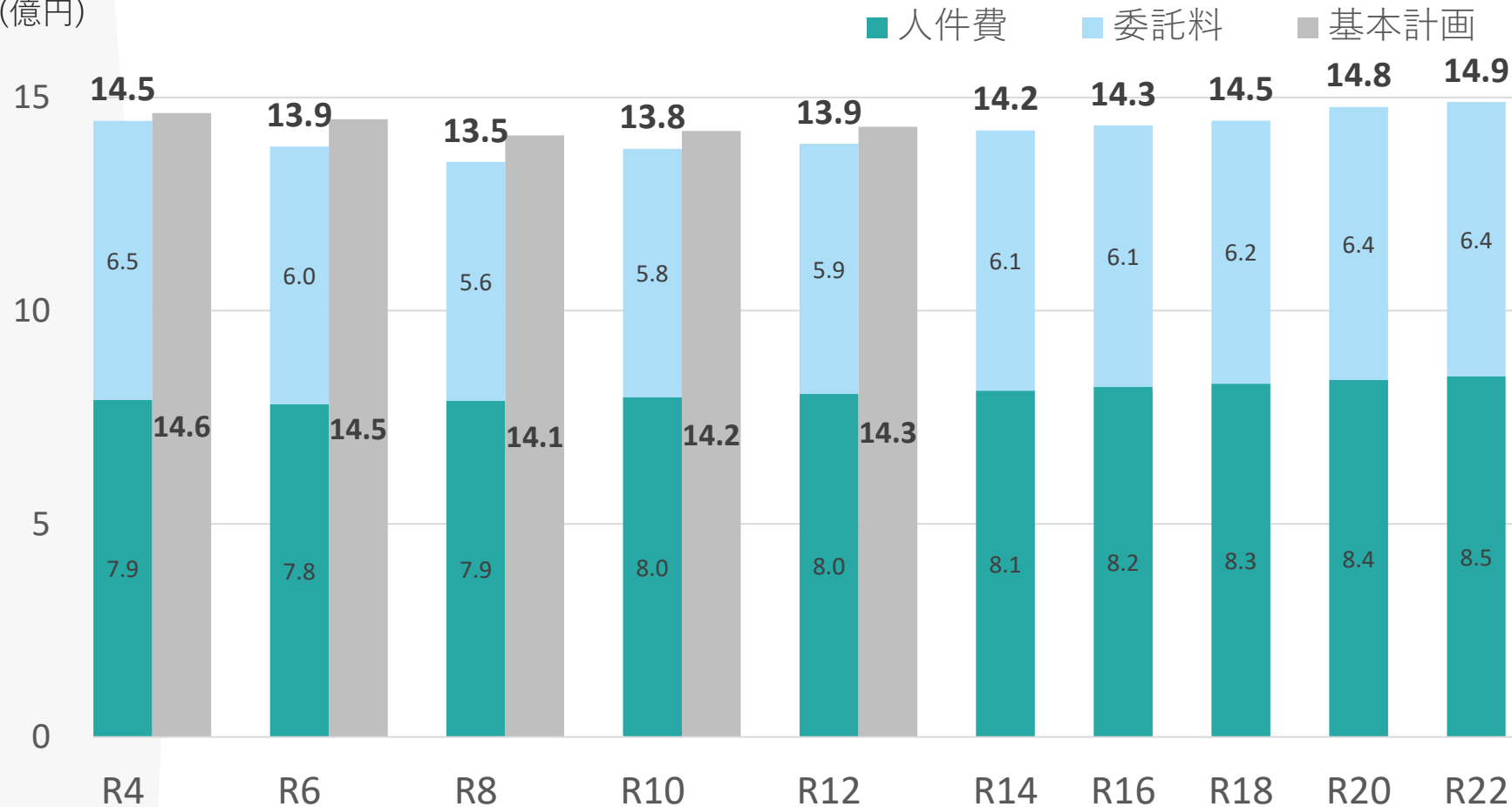
人件費と委託料のバランスは、近隣市の中では人件費の割合が低く、委託料の割合が高くなっており、比較的、人件費が抑制されてる現状にあります。



※公益社団法人日本水道協会が公表している水道統計調査（令和2年度版）をもとに作成
※人件費及び委託料は、収益的支出・資本的支出の合計値

5. 人件費及び委託料の推移【将来見通し】

(億円)



【前提条件（委託料）】

R3までの実績をベースに、一部の委託業務について過去の契約金額推移等から算定した上昇を見込む。
また、大冠浄水場更新や水道部庁舎耐震化事業に係る臨時的な委託業務の要素も考慮。

【前提条件（人件費）】

- ▶ 職員数
R3実績から横ばいを見込む
- ▶ 人件費単価
約0.5%/年の上昇を見込む
(H25-R4の人事院勧告による変動を反映)

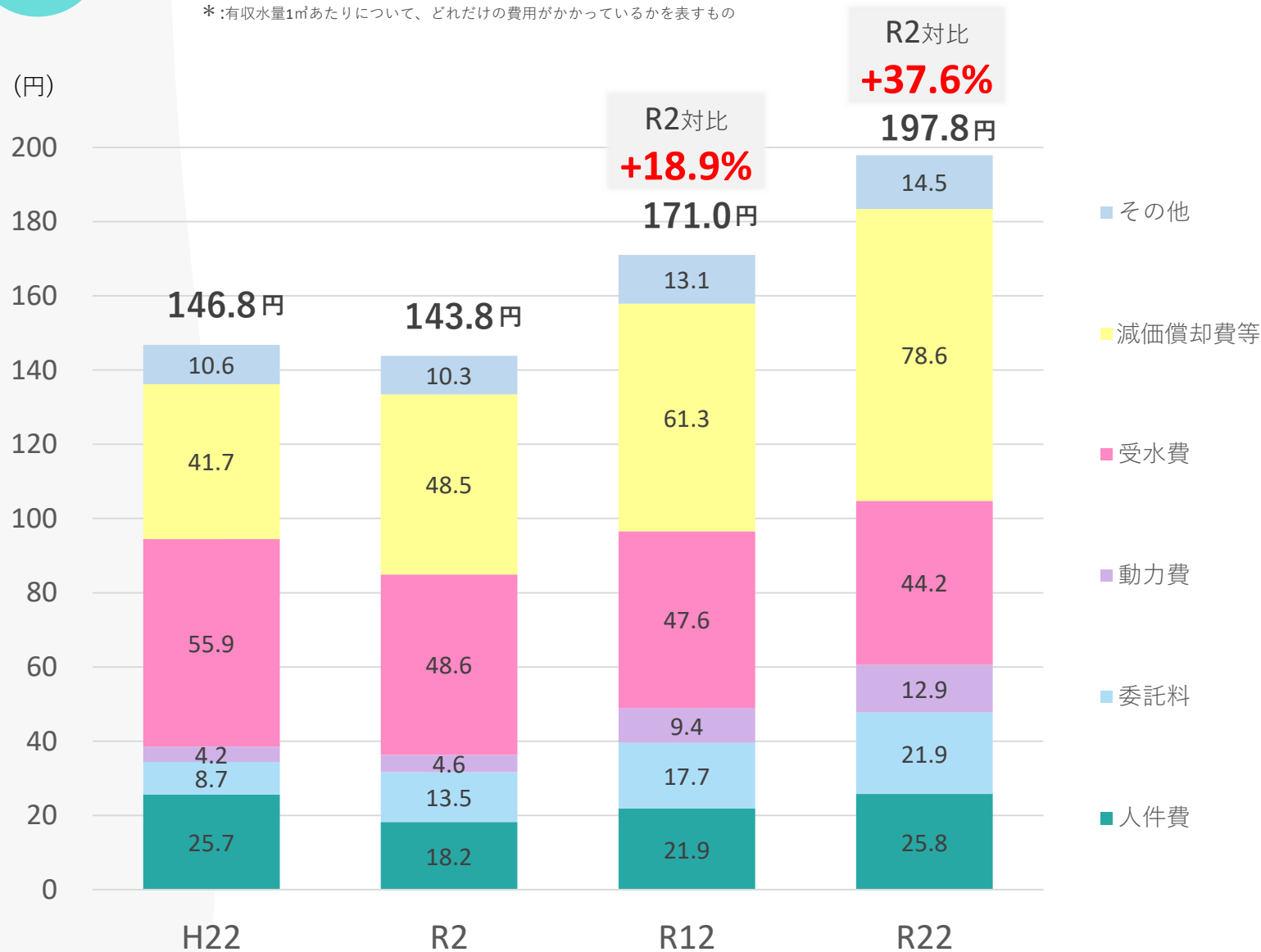
※人件費及び委託料は、収益的支出・資本的支出の合計値

04

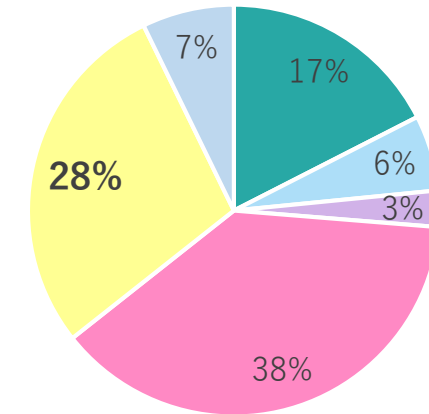
給水原価を構成する費目

1. 給水原価^{*}を構成する各費目の推移（有収水量1m³あたり）

*:有収水量1m³あたりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもの



各費目の構成割合【H22】



各費目の構成割合【R22】

